

# やすらぎ短信

平成 28年  
6月号

## 六月 衣替え

六月一日は、地域によって異なりますが、衣替えの日です。衣替えとは、季節に応じて服装を着替えたり、調度品を改めてたりすることをいいます。現在は、明治時代に、六月一日から夏服、十月一日から冬服と定められたことが定着し、六月一日と十月一日に衣替えが行われています。（温暖な気候のところは、五月一日と十一月一日。）平安時代の更衣（こうい）と呼ばれる宮中行事がはじまりで、その風習が民間にも浸透し、季節に応じた着物を着るようになりました。日本人として四季折々の季節感を大事にしたいものです。



## 浦幌神社春季祭齋行

去る五月二十日、浦幌神社春季祭を齋行致しました。今年も氏子崇敬者が参列し、五穀豊穰、国の繁栄、皇室の弥栄、国民の安寧を厳肅にお祈り致しました。余興の餅まき・お菓子まきでは、沢山の子ども達が参加し、境内が賑わいました。



浦幌神社春季祭の様子

## 乳神神社春季祭齋行

五月二十一日、乳神神社春季祭を齋行致しました。乳神神社では、春と秋の二回御扉をお開きし、氏子崇敬者が感謝と祈りを捧げております。今年は天候にも恵まれ、清々しくご奉仕致しました。



乳神神社春季祭の様子

子ども餅まきの様子

### 宮司の一筆

「これからの平和のために」

先月、第四十二回先進国首脳会議（伊勢志摩サミット）が三重県で開催され、安倍首相は議長国としての大役を果たされた。終了後、オバマ大統領と広島を訪問、資料館を見学、慰霊碑に献花し、スピーチを行った。米大統領のはじめての広島訪問、私もこの歴史的な場面をテレビから拝見した。オバマ大統領と被爆者が抱き合う場面は実に感動的であった。「パフォーマンスだとか、謝罪がないとか」色々な意見もあったが、未来を見据えた素晴らしい一歩であったと思う。国と国との考え方はそもそも違う。当事者でない我々が、いつまでも過去のことを言い合っても前に進まないし、いつまでも謝罪と賠償を悪質に求めるのも違うと思う。先の大戦で、今日の平和のために礎となられた方々の想いと、これからの平和のために日本人として何が大切かを改めて考える機会となった。

### 夏越の大祓式

日時 平成二十八年六月三十日  
 時間 午後五時より  
 場所 浦幌神社境内



心身浄化  
 心身健康  
 病氣平癒  
 厄災除け

#### 夏越の大祓式とは？

毎日の生活の中で知らぬうちに心身に付いた「つみ」「けがれ」「厄災」を人形に移して祓い清め去り、次の半年間も無病息災で過ごせるよう祈願する日本古来の神事です。

※どなたでも無料で参列できます。

#### 浦幌神社行事予定

六月一日 月次祭  
 六月十五日 月次祭  
 六月三十日 夏越の大祓式

### おみくじ結び所 奉製

先月、宏昌鉄工場の鈴木啓允様におみくじ結び所を奉製して頂きました。塗装は、氏子会副会長の下坂容山様にご奉仕頂きました。この場をお借りし、心より感謝申し上げます。

当社には、福みくじ・恋みくじ・天然石みくじ・花みくじ・こどもみくじ・神教えみくじの六種類のおみくじがございます。好きなおみくじをひいて頂いたあと、それぞれの願いを込めてこちらへ結んで下さい。



発行 浦幌神社社務所

北海道十勝郡浦幌町字東山町十八番地の一

電話 〇一五・五七六・二四四八